

## 食品安全委員会の4月の運営について

### 1. 食品安全委員会の開催

第326回 4月1日（木）

#### (1) 微生物・ウイルス専門調査会の審議結果について

- ・食品安全委員会が自らの判断により行う食中毒原因微生物に関する食品健康影響評価について、担当委員の見上委員及び事務局から説明後、以下のことを決定
- ・優先3案件である「牛肉を主とする食肉中の腸管出血性大腸菌」、「鶏卵中のサルモネラ・エンテリティディス」及び「カキを主とする二枚貝中のノロウイルス」の食品健康影響評価については、データ収集等が行われれば、一定の定量的リスク評価が実施可能とされたことから、引き続き、データ収集等に努めることとなり、牛内臓肉の生食に係るリスクについては、事務局において速やかに情報発信することとなった
- ・なお、報告書については、リスク管理機関におけるデータ収集やリスクコミュニケーション等の取組に活かされるよう、情報提供することとなった
- ・また、本優先3案件はもちろんのこと、リスクプロファイルが作成されている残り5案件、更にリスクプロファイルが作成されていないものについても、微生物・ウイルス専門調査会において、今後の進め方を検討することとなった

#### (2) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

農薬(1品目)	ピリミノバックメチル
遺伝子組換え食品等(1品目)	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生トウモロコシ3272系統

- (3) 平成22年度食品安全委員会運営計画について事務局から説明後、案のとおり決定
- (4) 平成22年度において企画専門調査会に調査審議を求める事項について事務局から説明後、案のとおり企画専門調査会に対し調査審議を求めることとなった
- (5) 食品安全モニター課題報告「食品安全委員会からの情報発信について」（平成22年1月実施）の結果について事務局から報告
- (6) 平成22年4月1日付けで行われた農薬専門調査会及びプリオン専門調査会等の専門委員の改選について事務局から報告

第327回 4月8日(木)

(1) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

添加物(1品目)	ピロリジン
遺伝子組換え食品等(2品目)	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生トウモロコシ3272系統チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシBt11系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシGA21系統からなる組合わせの全ての掛け合わせ品種(既に安全性評価が終了した4品種を除く。)、 チョウ目害虫抵抗性ワタCOT67B系統

(2) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

添加物専門調査会(1品目)	ピペリジン
農薬専門調査会(1品目)	ピメトロジン
動物用医薬品専門調査会(1品目)	豚増殖性腸炎乾燥生ワクチン(エンテリゾール イリアイティスTF、同FC、同HL、同HC)

(3) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

農薬(1品目)	フェンチオン
農薬及び動物用医薬品(1品目)	スピノサド
遺伝子組換え食品等(1品目)	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生トウモロコシ3272系統

(4) 平成22年度食品健康影響評価技術研究の研究課題の候補について廣瀬委員及び事務局から報告後、平成22年度食品健康影響評価技術研究課題として9課題を、報告のとおり決定

(5) 食品安全委員会の3月の運営について事務局から報告

(6) 食品安全モニターからの報告(平成22年2月分)について、2月中に報告された20件について事務局から報告

### 第328回 4月15日（木）

(1) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

動物用医薬品 専門調査会 (1品目)	豚インフルエンザ・豚丹毒混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン(フルシユア ER)
--------------------------	--------------------------------------------

(2) 緊急時対応専門調査会における審議結果について

- ・平成21年度緊急時対応訓練の結果及び平成22年度緊急時対応訓練計画（案）について、担当委員の野村委員及び事務局から説明後、平成22年度緊急時対応訓練計画について、案のとおり決定

(3) 「食の安全ダイヤル」に寄せられ質問等（平成22年3月分）について事務局から報告

### 第329回 4月22日（木）

(1) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

農薬(1品目)	フルトリアホール
化学物質・汚染物資 (1案件)	農用地土壌汚染対策地域の指定要件の改正について

(2) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

農薬専門調査会 (1品目)	アセフェート
遺伝子組換え食品 等専門調査会 (1品目)	THR-No. 1株を利用して生産されたL-トレオニン

(3) 小泉委員長から、ゴールデンウィークに入ると、戸外で焼き肉やバーベキューをする機会が増えるため、生焼けの肉を食べてしまうことによる食中毒の防止について注意喚起してはどうかとの提案があり、ホームページ等で周知することとなった

## 第330回 4月28日（水）

### (1) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

添加物専門調査会 (1品目)	ピロリジン
農薬専門調査会 (2品目)	アシフルオルフェン、ラクトフェン

### (2) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

化学物質・汚染物質 (1案件)	農用地土壌汚染対策地域の指定要件の改正について
添加物(2品目)	1-ペンテン-3-オール、3-メチル-2-ブテノール
動物用医薬品 (2品目)	ホスホマイシン、ホスホマイシンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤(動物用ホスミシンS(静注用))の再審査
遺伝子組換え食品 等(1品目)	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生トウモロコシ3272系統とチョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシBt11系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシGA21系統からなる組合せのすべての掛け合わせ品種(既に安全性評価が終了した4品種を除く。)

### (3) 食品健康影響評価の結果に基づく施策の実施状況の調査結果（平成22年4月）について事務局から報告

## 2. 専門調査会の運営

### (1) リスクコミュニケーション専門調査会

#### 第49回 4月2日（金）

- ・平成21年度食品安全委員会運営計画に則ったリスクコミュニケーションの実施状況、及び平成22年度のリスクコミュニケーションに関する取組の実施案について事務局から報告し、議論された
- ・平成21年度食品安全確保総合調査リスクコミュニケーション関係の調査概要及び平成22年度の調査の課題について事務局から報告し、議論された

### (2) 添加物専門調査会

#### 第84回 4月20日（火）

- ・「ピロリジン」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

### (3) 動物用医薬品専門調査会

#### 第124回 4月27日(火)

- ・「鶏コクシジウム感染症(ネカトリックス)生ワクチン(日生研鶏コクシ弱毒生ワクチン(N e c a))」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・「牛クロストリジウム感染症5種混合(アジュバント加)トキシイド(“京都微研”キャトルウィン-C15)の再審査」について調査審議し、評価書(案)を食品安全委員会に報告することを決定
- ・厚生労働省から報告を受けた動物用医薬品イミドカルブ及びエプリノメクチンの推定摂取量等について、確認を行った

#### 第125回 4月27日(火)※非公開

- ・「モネパンテル」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

### (4) 微生物・ウイルス専門調査会

#### 第12回 4月23日(金)

- ・2006年に作成された5つのリスクプロファイルの更新及び微生物・ウイルス関係ファクトシート(案)への助言を行うこととなった
- ・リスクプロファイルの更新作業は検討グループで行うこととし、各検討グループのメンバーを決定
- ・事務局から牛及び豚に使用するフルオロキノロン系抗菌性物質製剤に係る薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価結果について、評価要請者である農林水産大臣に通知したことが報告された

### (5) 遺伝子組換え食品等専門調査会

#### 第81回 4月19日(月)※非公開

- ・「耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生トウモロコシ3272系統とチョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシBt11系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシGA21系統からなる組合せのすべての掛け合わせ品種(既に安全性評価が終了した4品種を除く。)」について調査審議し、評価書(案)を食品安全委員会に報告することを決定
- ・「チョウ目害虫抵抗性トウモロコシCOT67B系統(食品・飼料)」について調査審議し、継続審議となった

### (6) 新開発食品専門調査会

#### 第67回 4月12日(月)

- ・事務局から経緯、概要等について説明後、専門参考人から「トランス脂肪酸のリスク」、「日本人成人におけるトランス脂肪酸摂取量の推定」について説明
- ・今後の議論の進め方について検討を行った

**第68回 4月12日（月）※非公開**

- ・「ピュアカム葉酸」及び「ピュアカム葉酸MV」について調査審議し、継続審議となった

**(7) 肥料・飼料等専門調査会**

**第37回 4月16日（金）**

- ・「アスパラギン」、「グルタミン」、「チロシン」、「バリン」、「セリン」、「ヒスチジン」及び「エフロトマイシン」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・厚生労働省から報告を受けた飼料添加物及び動物用医薬品オラキンドックス、動物用医薬品セフキノムの推定摂取量等について、確認された